

令和3年3月定例会議

請 願 文 書 表

請願第1号

安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願

請 願 文 書 表

【令和3年3月定例会議】

受理年月日	受理番号	提出者	付託委員会
令和3年3月3日	請願第1号	徳島県社会保障推進協議会 会長 井上 尚	文教厚生 常任委員会

(件名・要旨)

安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための請願

【請願の要旨】

2020年の新型コロナウイルス感染症によるパンデミック（感染爆発）は、日本国内でも大きな影響を広げた。経済活動や国民生活にも深刻な影響を及ぼすとともに、「医療崩壊」などが取りざたされ、国民のいのちと健康が脅かされる事態が広がった。この感染症対応の経験から明らかになったことは、感染症病床や集中治療室の大幅な不足や、それらを中心的に担っている公立・公的病院の重要性、医師・看護師・介護職員の人員不足、保健所の不足問題である。これらの諸問題の背景には、90年代後半から続いてきた医療・介護・福祉など社会保障費の抑制策や、公衆衛生施策の縮減がある。

21世紀に入り、わずか20年の間に、SARS、新型インフルエンザ、MERS、そして今回の新型コロナウイルスと、新たなウイルス感染との闘いは短い間隔で求められ、今後も新たなウイルス感染への対応が必要になることは明らかである。

新型コロナウイルス感染対策の教訓を経て、地域住民のいのちと健康、暮らしを守るためにも、そして新たなウイルス感染や大規模災害などの事態の際に経済活動への影響を最小限に抑え込むためにも、医療・介護・福祉、そして公衆衛生施策の拡充は喫緊の課題である。

地域住民が安心して暮らせる社会の実現のために、下記事項につき、地方自治法第99条にもとづく国に対する意見書を決議するよう請願する。

【請願項目】

1. 今後も発生が予想される新たな感染症拡大や大規模災害などの事態にも対応できるよう、医療、介護、福祉に十分な財源確保を行うこと。
2. 公立・公的病院の統合再編や地域医療構想を見直し、地域の声を踏まえた医療体制の充実を図ること。
3. 安全・安心の医療・介護提供体制を確保するため、医師・看護師・医療技術職・介護職等を大幅に増員すること。
4. 保健所の増設・保健師等の増員など公衆衛生行政の拡充を図ること。ウイルス研究、検査・検疫体制などを強化・拡充すること。
5. 社会保障にかかわる国民負担の軽減を図ること。